

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 7 年 1 2 月 1 日

所在地 山梨県富士吉田市上吉田東一丁目 4-39
企業名 リンク企画
代表者 米山裕美子

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当事業所は、宿泊施設の運営・エコツアーの実施を手掛ける事業者として、今後、より SDGs の達成に配慮したサービスの提供を行っていく。宿泊事業としては、現在インバウンド利用者の利用者が全利用者の 95% ほどを占めているため、国籍・性別・年齢を問わず受け入れを行うほか、お体のご不自由な方も積極的に受け入れるためのサポートを行う。そして、利用者すべてに省エネ（温室効果ガス発生の抑制）、3R の推進等に協力を求めるよびかけを行っていくほか、地域の自然環境や環境問題などを積極的に利用者に伝えていく。

エコツアー事業としても、宿泊事業と同様に富士北麓の生物多様性を守るため、地域の環境問題等を参加者に伝達し、環境保護について改めて考える機会を提供していきたいと考える。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 1 2 月 1 日	
☑環境 □社会 ☑経済	温室効果ガス発生を抑制するため、エアコンの使用量を極力抑えるため、利用者に呼びかけを行う	現在の呼びかけ率 100%/全利用者 2030 年：現状を維持	100% の利用者 に呼びかけを行 ったが、呼びか けに応じない利 用者への対策が 今後の課題	(進捗率) 70%
☑環境 □社会 □経済	施設内で使用しているマドラー、飲料水容器などの脱プラスチック化	現在の脱プラスチック化率： 現状 50% 2030 年：100%	マドラーにつ いては木製に変 更したが、飲料 水容器につい てはまだ対策が 必要	(進捗率) 50%
□環境 ☑社会 □経済	ご年配の方、お体の不自由な方のご滞在受け入れ、サポートの充実を図る	現在の利用者 30 人/年 2030 年：40 人/年	ホームページ や宿泊サイト において、利 用をよびかけた。	(進捗率) 75%

2030 年の目指す姿

当事業所が運営する宿泊施設において、施設側だけで SDGs に取り組むのではなく、世界各国から訪れる利用者にも協力をよびかけることにより、「みんなで取り組む SDGs」を実現させていきたい。

また、国籍、人種、年齢、身体障害の有無を問わず、受け入れ態勢を拡充していきたい。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。